

**令和4年度進行管理・評価シート**  
**栃木市歴史的風致維持向上計画（平成31年3月26日認定）**  
（最終変更 令和5年2月24日）

**□進捗評価シート(様式1)**

①組織体制(様式1-1)	
1 歴史的風致維持向上計画の実施体制	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)	
1 都市計画法との連携	2
2 景観計画との連携	3
3 屋外広告物について	4
4 栃木市歴史的町並み景観形成要綱について	5
5 重要伝統的建造物群保存地区との連携	6
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)	
1 歴史的風致形成建造物修理・修景事業	7
2 嘉右衛門町伝建地区拠点施設整備事業	8
3 伝統的建造物公開活用事業	9
4 嘉右衛門町伝建地区修理等事業	10
5 伝統的技術継承事業	11
6 嘉右衛門町伝建地区防災施設等整備事業	12
7 村檜神社修理整備事業	13
8 景観重要建造物保全事業	14
9 歴史的町並みに関する修景助成事業	15
10 景観形成重点地区指定に関する調査事業	16
11 無電柱化事業	17
12 祭礼・民俗芸能等の記録保存事業	18
13 指定無形の民俗文化財保存事業	19
14 山車等の保存・修理補助事業	20
15 渡良瀬遊水地環境保全事業	21
16 農業体験(農業ワーキングホリデー)事業	22
17 6次産業化推進事業	23
18 情報発信事業	24
19 文化財データベース整備・発信事業	25
20 文化財マップ作成事業	26
21 案内板等整備事業	27
22 歴史・文化に関する解説ボランティア人材育成事業	28
23 嘉右衛門町伝建地区及び周辺整備事業	29
24 ポケットパーク整備事業	30
25 駐車場整備事業	31
26 旧日光例幣使街道交通体系検討調査事業	32
27 歴史文化資産ネットワーク形成事業	33
28 公共サイン整備事業	34
29 歴史的観光資源高質化支援事業	35
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)	
1 文化財の調査、指定、保存管理について	36
2 文化財の修理、周辺環境整備、防災に関する事業について	37
3 文化財に関する普及・啓発、防災訓練、団体支援について	38
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)	
1 栃木市の歴史的風致に関する報道	39
⑥その他(効果等)(様式1-6)	
1 観光客入込数の推移	40
<b>□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)</b>	<b>41</b>

評価軸①-1  
組織体制

	評価対象年度	令和4年度
項目	現在の状況	
歴史的風致維持向上計画の実施体制	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容  
 蔵の街課と都市計画課、文化課を事務局とした庁内推進組織を設置するとともに、「栃木市歴史的風致維持向上協議会」において、計画の推進や変更等の連絡・調整・協議等を行い、事業の推進を図る。  
 また、必要に応じて、都市計画や景観、文化財保護等に関する審議会、文化財や歴史的建造物の所有者等との連絡調整を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

栃木市歴史的風致維持向上協議会に令和4年4月と令和5年2月に文書により意見照会を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

○計画の推進体制

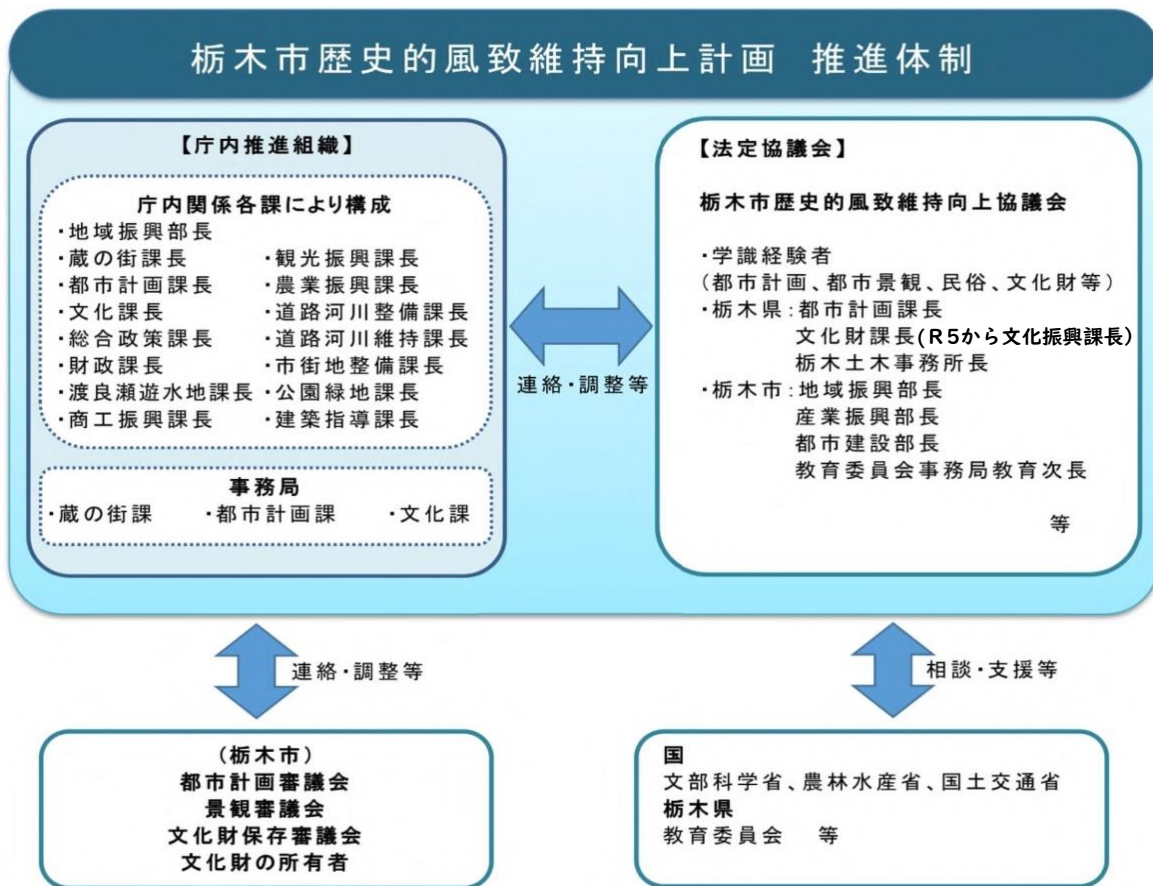


図 歴史的風致維持向上計画の推進体制

○協議会等の開催状況

①栃木市歴史的風致維持向上協議会

令和3年度進捗評価管理シートに関する意見照会	令和4年4月
栃木市歴史的風致維持向上計画軽微な変更に関する意見照会	令和5年2月

評価軸②-1  
重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和4年度
	現在の状況	
都市計画法との連携	<input type="checkbox"/> 実施済	<input checked="" type="checkbox"/> 実施中
	<input checked="" type="checkbox"/> 実施中	<input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容  
 栃木市は、市域全体が都市計画区域となっており、重点区域の2区域は、「旧日光例幣使街道及び巴波川周辺区域」が市街化区域、「村檜神社区域」が市街化調整区域である。  
 区域区分及び用途地域の適切な土地利用の規制誘導により周辺環境との調和に努め、特に価値が高いと判断された建造物群で、保存措置が必要な場合は伝統的建造物群保存地区制度の活用を検討する。  
 また、地区の特性に応じた、計画的できめの細かいルールを定める制度を活用して、周辺に見られる歴史的風致との調和に努め、良好な市街地環境の形成を図る。  
 歴史的な町並みが残る栃木地域の中心市街地において、都市計画道路の検証・見直しを図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

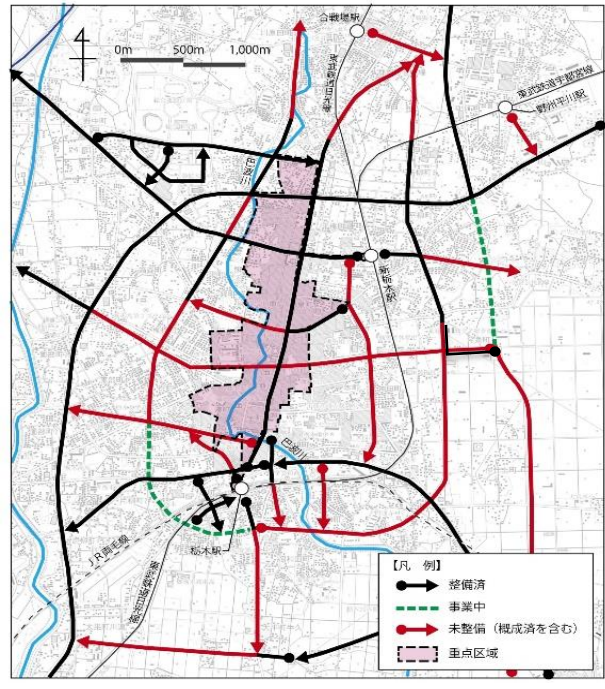
歴史的な町並みが残る栃木地域の中心市街地における建造物群の今後の保存・活用の方針について、伝統的建造物群保存地区制度の活用や同制度活用に伴う課題(都市計画道路の見直し等)の有無等、庁内関係課との検討を行った。  
 また、3か所の地区計画に、各地区の特性に応じた制限を定め、将来にわたって周辺環境と調和した快適で魅力ある歴史的景観の形成を図った。  
 届出実績 蔵の街大通り倭町一丁目東側商家群地区計画: 令和4年度1件  
 栃木駅前地区計画: 令和4年度1件  
 栃木駅前第2地区計画: 令和4年度2件

進捗状況 ※計画年次との対応

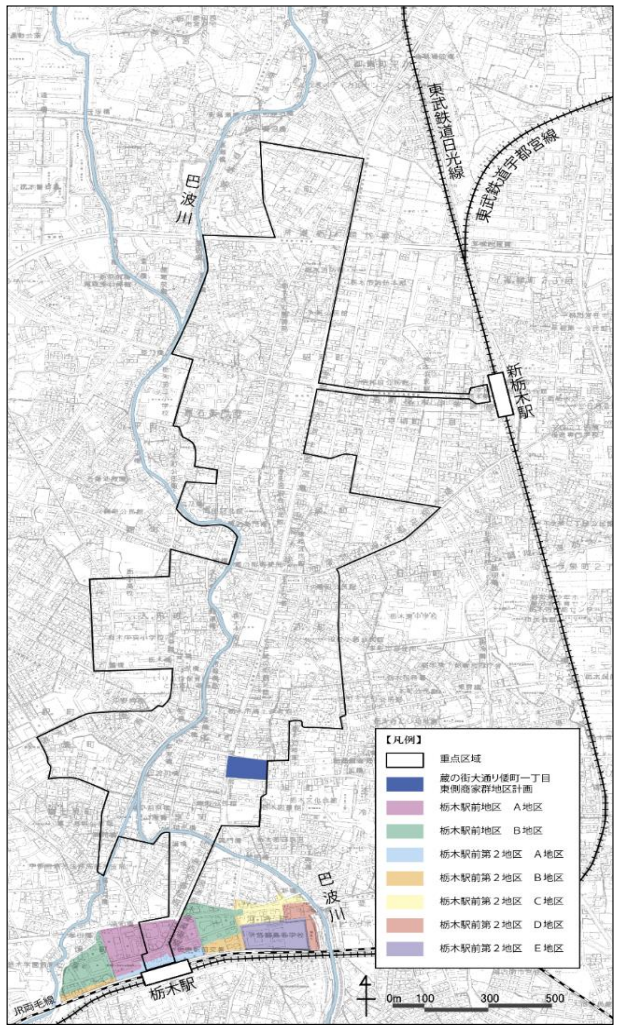
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



都市計画道路の整備状況



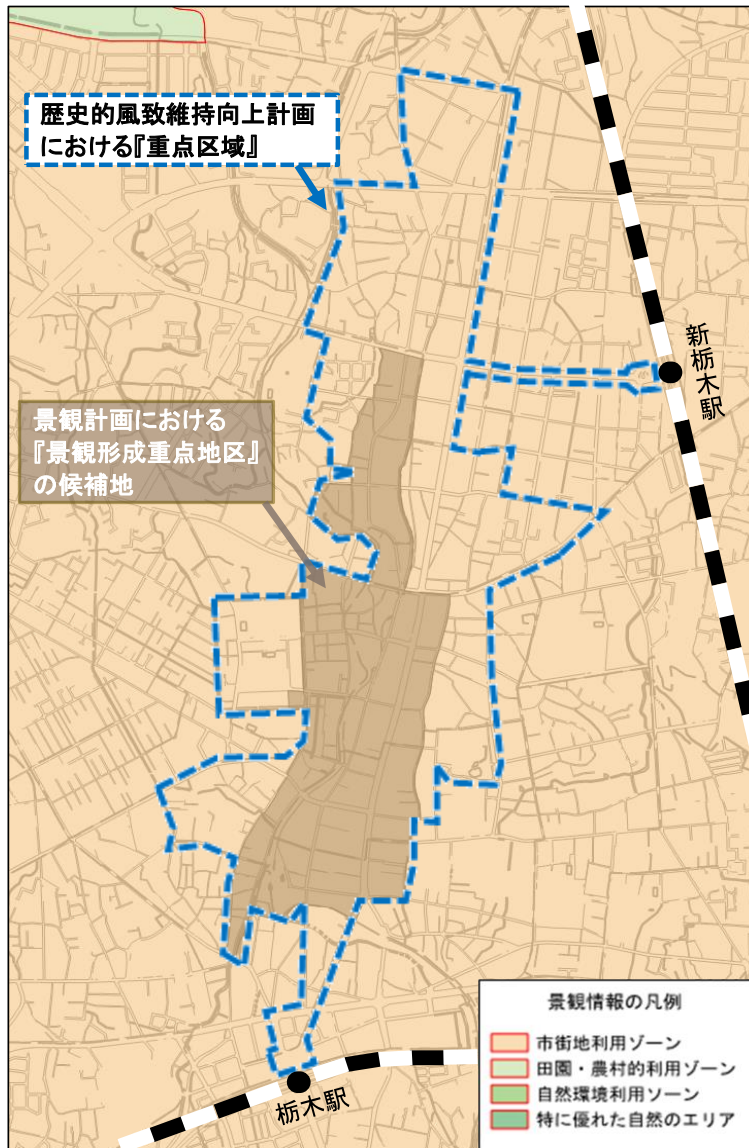
地区計画と重点区域



評価軸②-2  
重点区域における良好な景観を形成する施策

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
景観計画との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	栃木市では、平成27年に景観法に基づく栃木市景観計画を策定するとともに、あわせて栃木市景観条例を制定し、総合的な景観形成を進めている。市内各所に広がる歴史的風致について、事業展開に合わせて景観計画と連携する。また、歴史的風致維持向上計画の重点区域である「旧日光例幣使街道及び巴波川周辺区域」の一部のエリアと「村檜神社区域」については、景観計画において景観形成重点地区の候補地として設定しているため、重点地区指定について検討を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
良好な景観を守るため、栃木市景観計画に基づき、届出のあった建築行為等の計画に対し適宜指導等を行い、規制内容に適合するよう誘導した。 届出件数: 令和4年度55件 うち、重点区域1件(令和3年度82件 うち、重点区域2件) 本市の歴史的風致は、市内各所に点在していることから、景観計画の景観構造別の景観形成方針による誘導をさらに推進するため、庁内関係課と課題や取組等を共有した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			

景観構造図(旧日光例幣使街道及び巴波川周辺区域)



評価軸②-3

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和4年度
屋外広告物について		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容  
 栃木市における屋外広告物は、栃木県屋外広告物条例により規制されている。重点区域は禁止地域と許可地域が混在し規制内容が異なっているため、良好な環境が阻害されることが懸念される。  
 今後は、市独自の屋外広告物の設置規制や適正な維持管理を行う市屋外広告物条例の制定を目指す。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

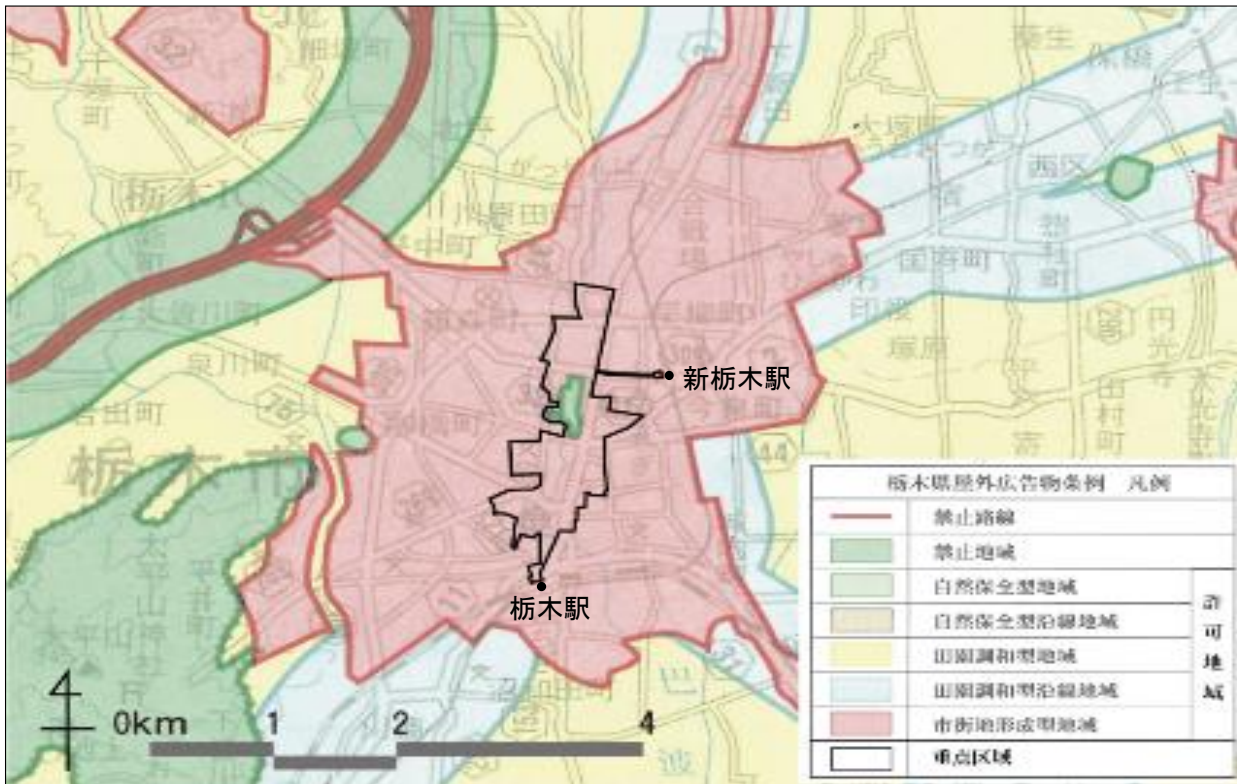
「栃木県屋外広告物条例」に基づき、屋外広告物に対し規制誘導及び設置許可を行った。  
 許可件数(市全域):令和4年度256件(令和3年度230件)  
 屋外広告物の規制誘導により、良好な景観形成が図られ、歴史的風致の維持向上に効果があった。  
 今後は、市独自の屋外広告物の設置規制や適正な維持管理を行う市屋外広告物条例の制定について調査検討する。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



屋外広告物規制図(旧日光例幣使街道及び巴波川周辺区域)



評価軸②-4  
重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和4年度
	現在の状況	
栃木市歴史的町並み景観形成要綱について	<input type="checkbox"/> 実施済	
	<input checked="" type="checkbox"/> 実施中	
	<input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容  
 栃木市では、平成2年に栃木市歴史的町並み景観形成要綱を制定し、同要綱に基づき歴史的建造物の外観やそれらに付随する工作物の修景整備を進めている。  
 今後は、景観形成補助金制度の拡充について検討するとともに、町並みの連続性を阻害している建物の外観について、歴史的町並みに調和した形態、意匠となるよう整備を行う。

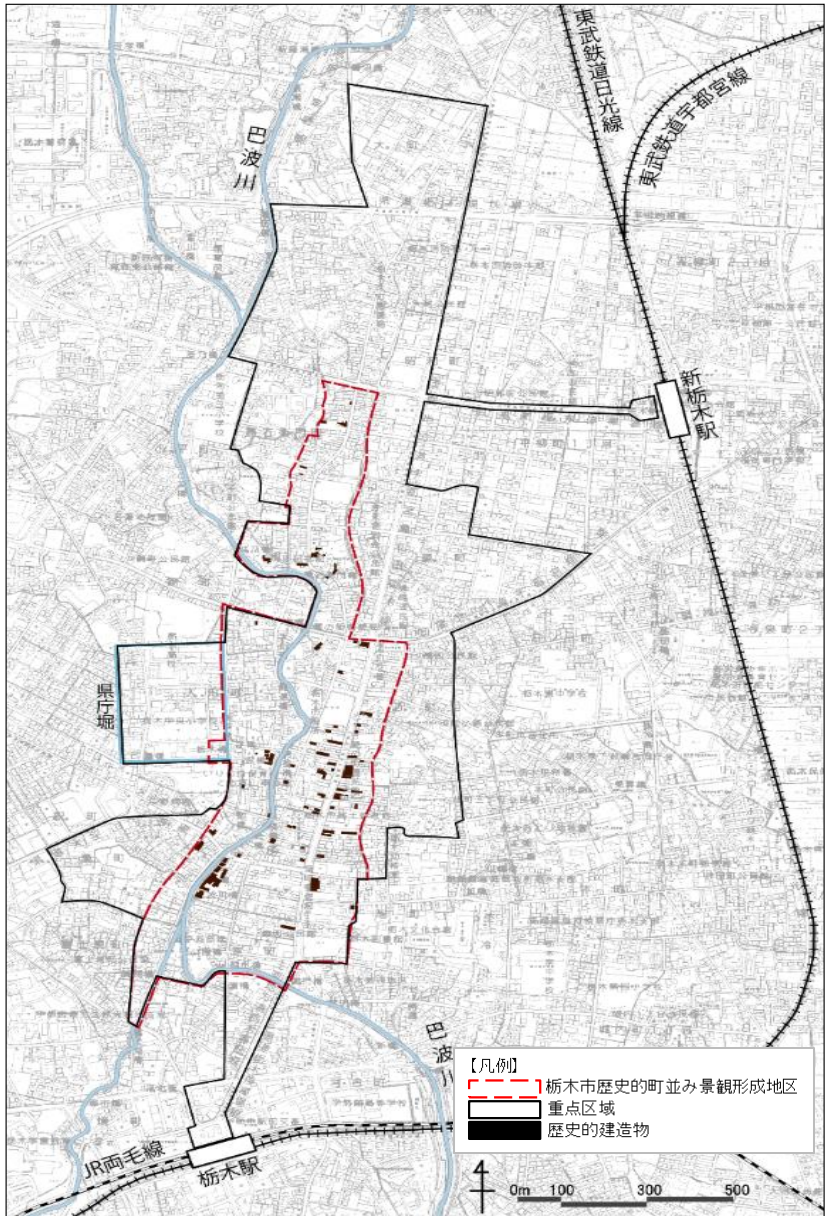
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

栃木市歴史的町並み景観形成地区内において建築行為等を行う場合、「栃木市歴史的町並み景観形成要綱(最終改正:H28.3.31)」及び「栃木市町並み修景ガイドライン」により、届出を受け、良好な歴史的町並みを形成するため、基準に沿うよう指導した。  
 届出件数: 令和4年度17件(令和3年度17件)  
 今後は、景観形成補助金制度の拡充について調査検討する。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

○栃木市歴史的町並み景観形成地区と歴史的建造物の位置



評価軸②-5

重点区域における良好な景観を形成する施策

	評価対象年度	令和4年度
項目	現在の状況	
重要伝統的建造物群保存地区との連携	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容  
 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区(伝建地区)は、保存計画に基づいた文化財としての伝統的建造物群の保存を進めながら、伝建地区周辺環境の保全・整備を一体的に行い、歴史的資源を活かしたまちづくりを推進する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

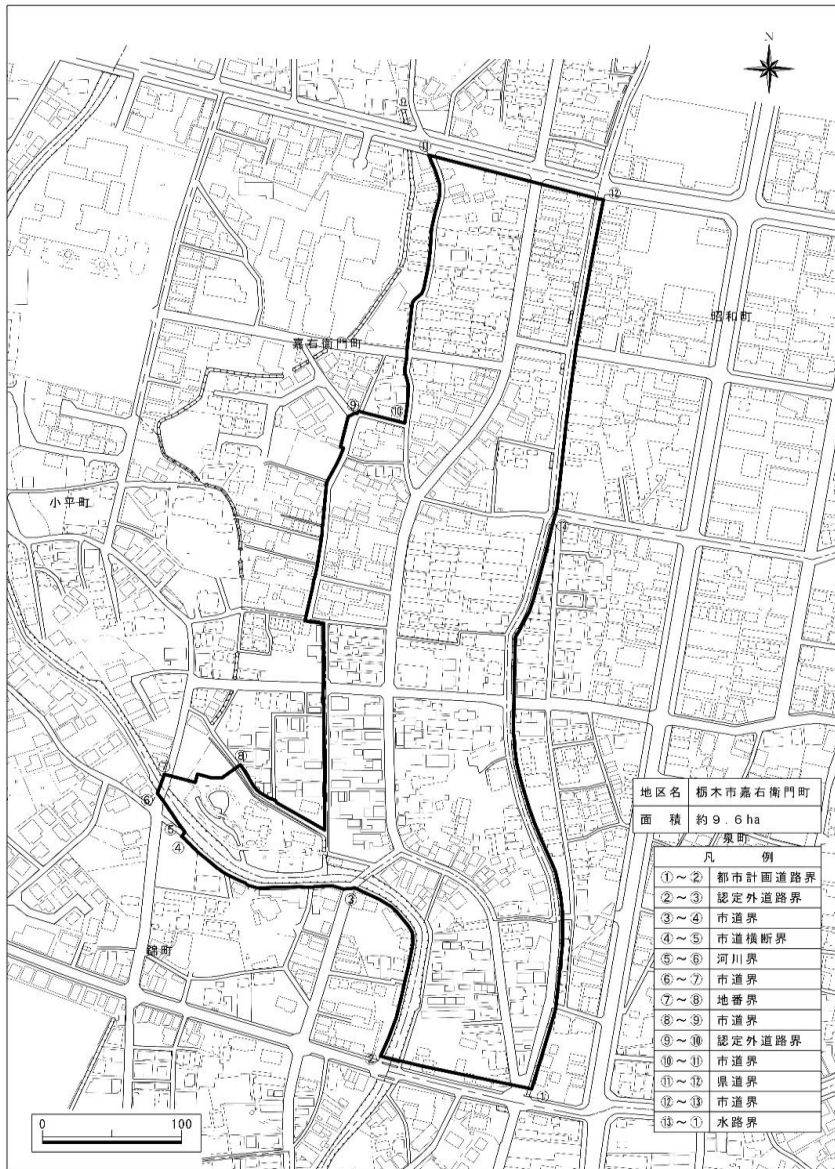
伝建地区内における現状変更行為等について、事前相談・協議を行い、現状変更行為の許可事務を行った。また、修理修景事業への補助を実施することで、伝建地区の歴史的風致の維持向上を図った。  
 許可件数:令和4年度 3件 修理件数:令和4年度 5件 修景件数:令和4年度 0件

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区 9.6<sup>2</sup>/<sub>4</sub>

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和4年度
項目	現在の状況	

歴史的風致形成建造物修理・修景事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
-------------------	---

事業期間	令和元年度～令和10年度
------	--------------

支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業) 市単独事業
-------	---------------------------------

計画に記載している内容	地域の歴史的風致を形成しており、歴史的風致の維持及び向上のため、その保全を図る必要が認められる建造物を歴史的風致形成建造物として指定する。また、歴史的風致形成建造物に指定した建造物の外観の保全に係る修理・修景に対して支援する。
-------------	---

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

市所有の歴史的建造物3棟を歴史的風致形成建造物に指定し、指定標識を交付した。  
 歴史的風致形成建造物 補助金交付実績なし  
 修理工事 5件(横山郷土館、関根家住宅、古久磯提灯店見世蔵、郷土参考館、旧金澤呉服店)  
 また、歴史的風致形成建造物を適切に管理するための目視調査を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	
--	--

状況を示す写真や資料等

歴史的風致形成建造物指定一覧

指定番号	名称	指定日	所在地	建築年代	規模構造	指定等区分
25	旧金澤呉服店店舗	令和4年7月1日	栃木市倭町290番地1	明治41年(1908)	木造瓦葺平屋建	
26	旧金澤呉服店住居	令和4年7月1日	栃木市倭町290番地1	明治41年(1908)以降	木造瓦葺2階建	
27	旧金澤呉服店土蔵	令和4年7月1日	栃木市倭町290番地1	嘉永6年(1853)	土蔵造瓦葺2階建	

旧金澤呉服店土蔵



修理前



修理後



評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
嘉右衛門町伝建地区拠点施設整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成30年度～令和10年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金 市単独事業		
計画に記載している内容	味噌工場跡地の敷地内に数多く残る伝統的建造物の保存に努めるとともに、周辺の歴史的建造物と一体となった町並みの整備や人と文化の交流を目的とした活用を目指し、観光・まちづくり・防災の拠点施設として整備する。(伝統的建造物の修理・景観阻害建築物の撤去解体・煙突や窯の整備・中庭の整備等)		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画に基づき、観光客の休憩場所、市民の会議やイベントなど、観光やまちづくり活動を支援する施設として、新たに「交流館」を開館し、第一期整備計画である旧日光例幣使街道沿いの施設整備を完了した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等

【交流館 外観】



【交流館 内観】



【交流館 開館式】



【交流館でのイベント(でんけん交流会)】



評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
伝統的建造物公開活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和元年度～令和10年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	嘉右衛門町伝建地区の歴史的な価値について理解を深めるため、当地区で最も古い(天保年間)見世蔵、土蔵群(伝統的建造物)及び土地の取得を目指し、活用を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
地域おこし協力隊住居として市が借り上げている「大貫邸」を拠点に、地域おこし協力隊員が、地元大学の学生の協力のもと、伝建地区内の空き家所有者等を対象に、空き家の状況や今後の意向等についてヒアリングを行う地域調査(R4.8)を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等

【大貫邸での打合せ】



【大貫邸での調査結果報告】



評価軸③-4  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和4年度
項目	現在の状況	
嘉右衛門町伝建地区修理等事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成24年度～令和10年度

支援事業名 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金  
市単独事業

計画に記載している内容 嘉右衛門町伝建地区保存計画で特定されている伝統的建造物の修理及び伝統的建造物以外の建築物等の修景を実施する所有者に対し、修理・修景に係る経費の補助を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

伝統的建造物5件の修理工事にに対し補助を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

修理工事前に計画変更等が行われ、着手できない工事が発生した。補助事業にあたり、所有者の意向確認や、詳細な修理設計が必要である。

状況を示す写真や資料等

【岡田家土蔵(建一嘉17)】



【神明神社神楽殿(建一嘉29)】





評価軸③-5 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和4年度
項目	現在の状況	

伝統的技術継承事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
-----------	---

事業期間 平成25年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 歴史的町並みの保全・活用に必要な歴史的建造物の伝統的技術の継承事業を促進する団体等の支援を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

伝統的技術の継承事業の促進のため、建造物の修理技術の研鑽と担い手育成及び歴史的伝統建築の修理や町並み保存に対する啓発活動を進めている「特定非営利活動法人とちぎ蔵の街職人塾」に補助金を交付した。また、同団体において、先進地における歴史的建造物の修理等を見学する修理工事研修会を実施した。

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

ONPO法人とちぎ蔵の街職人塾に対し、伝統的技術継承事業費補助金を交付。

ONPO法人とちぎ蔵の街職人塾の修理工事研修会  
 【桐生新町伝建地区(群馬県桐生市)】  
 令和5年1月25日(水) ○研修場所  
 ・旧眞尾邸修理工事現場  
 ・カイパテラス  
 ・令和4年度修理物件 等

ONPO法人とちぎ蔵の街職人塾と市職員による勉強会  
 令和5年2月16日(木) キックオフミーティング  
 令和5年3月10日(金) 第1回



評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
嘉右衛門町伝建地区防災施設等整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和2年度～令和10年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	嘉右衛門町伝建地区防災計画に基づき、保存地区内に無線連動式住宅用火災警報器を設置し、火災を早期発見するシステムを導入する所有者に対し、設置に係る経費の助成を行う。また、火災に対し初期消火を行える環境を整えるため、保存地区内に住民でも使用可能な消火設備等を整備する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
無線連動式住宅用火災警報器を設置にあたり、導入候補製品の特徴を整理し、嘉右衛門町伝建地区へ適した製品の導入及びその導入方法を検討した。 文化財防火デーに合わせて開催した「嘉右衛門町伝建地区総合防災訓練」において、可搬ポンプ及び水消火器による初期消火訓練や通報訓練等を地域住民70名参加のもと行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等

令和5年1月22日(日)  
 嘉右衛門町伝建地区  
 総合防災訓練における  
 初期消火訓練



評価軸③-7  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
村檜神社修理整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和2年度～令和10年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	重要文化財村檜神社本殿等の建造物の修理や修景、また村檜神社境内の参道や記念物(動物・植物・地質鉱物)社叢の修景や整備を行うとともに、防火、防犯、防災設備や解説板等の設置を行うことにより周辺環境の整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
「重要文化財(建造物)耐震診断指針」に基づく耐震予備診断について、令和5年度より実施するため所有者と協議を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
			
重要文化財村檜神社本殿			



評価軸③-8  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和4年度
--	--------	-------

項目	現在の状況
景観重要建造物保全事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成28年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 景観的に価値のある建造物を景観重要建造物として指定する。また、景観重要建造物に指定した建造物の保全に係る経費の一部について補助する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

「栃木市景観重要建造物等保全補助金交付要綱」を活用し、景観重要建造物の保全に係る経費の一部について補助を行うことで、建造物の維持管理が適正に行われることにより、良好な景観が保全され、商家町栃木にみる歴史的風致の維持向上に寄与する。来年度の修理について所有者と協議した。令和4年度・令和3年度・令和2年度実績無し、令和元年度実績・1件・塚田歴史伝説館旧荷蔵

進捗状況 ※計画年次との対応

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) 今後、景観重要建造物の新たな指定に向け、調査検討を進める。
--	---

状況を示す写真や資料等

景観重要建造物保全事業予定表  
○塚田歴史伝説館

●=保全事業実施予定

令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年
旧荷蔵 補助額 500万円				●		●		●	



景観重要建造物である塚田歴史伝説館

評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和4年度
			現在の状況
歴史的町並みに関する修景助成事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成2年度～令和10年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 歴史的町並み景観形成地区において、景観形成補助金制度を拡充し、歴史的建造物の外観の修景整備を行うとともに、町並みの連続性を阻害している建物等の外観について、歴史的町並みに調和するよう修景を促進する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

「栃木市歴史的町並み景観形成補助金交付要綱」を活用し、栃木らしい歴史的町並み景観を形成するため、歴史的建造物等の修景に対して、費用の一部を補助した。

令和4年度: 2件補助(歴史的建造物2件)

町並みの連続性を阻害している建物等の外観について、修景整備が進むよう景観形成補助制度の拡充を検討した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

○「栃木市歴史的町並み景観形成補助金交付要綱」を活用した修景整備

・令和4年度修景事業(歴史的建造物(阿部清八商店)修理工事)

【修景前】



【修景後】



評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
景観形成重点地区指定に関する調査事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和元年度～令和2年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	歴史的町並み景観形成地区において、歴史的町並みの更なる充実を図り、景観まちづくりを推進するため、本地区を基本に栃木市景観条例に基づく景観形成重点地区の指定に向けた調査(景観の特徴等)を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成2年に指定した栃木市歴史的町並み景観形成地区の区域を、栃木市景観計画に基づく栃木地域歴史的町並み景観形成重点地区として指定するため、令和元年度に地元説明会等を行うなど地元調整を進めてきたところである。 しかし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、地区内の住民を集めての会議の開催に制限が生じており、指定に向けた取組を延期せざるをえない状況であることから、新型コロナウイルス感染症の感染状況をみながら、重点地区指定に向けての素案としての基本方針の検討を進めるため、地区内の課題整理等を進めていく。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
栃木地域歴史的町並み景観形成重点地区 区域(案)			



評価軸③-11  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和4年度
項目	現在の状況	
無電柱化事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和3年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 重点区域において、歴史的な町並みに調和した空間の整備を図るため、無電柱化を実施し、景観形成の充実を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

県・市町及び電線管理者で組織する栃木県無電柱化推進協議会のワーキンググループにおいて、無電柱化予定箇所として調査・研究を行っている。  
 庁内関係課(蔵の街課・道路河川整備課)から電線管理者に類似事例などの情報提供を依頼し、今後の方向性について検討を行っている。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

電線管理者と協議したところ、道路幅が狭く、歩道もないことから、一般的な地中化の手法では整備が困難な路線であるが、ソフト地中化等が事例もあることから、関係部署と協議し、実現に向けた検討を進める。

状況を示す写真や資料等

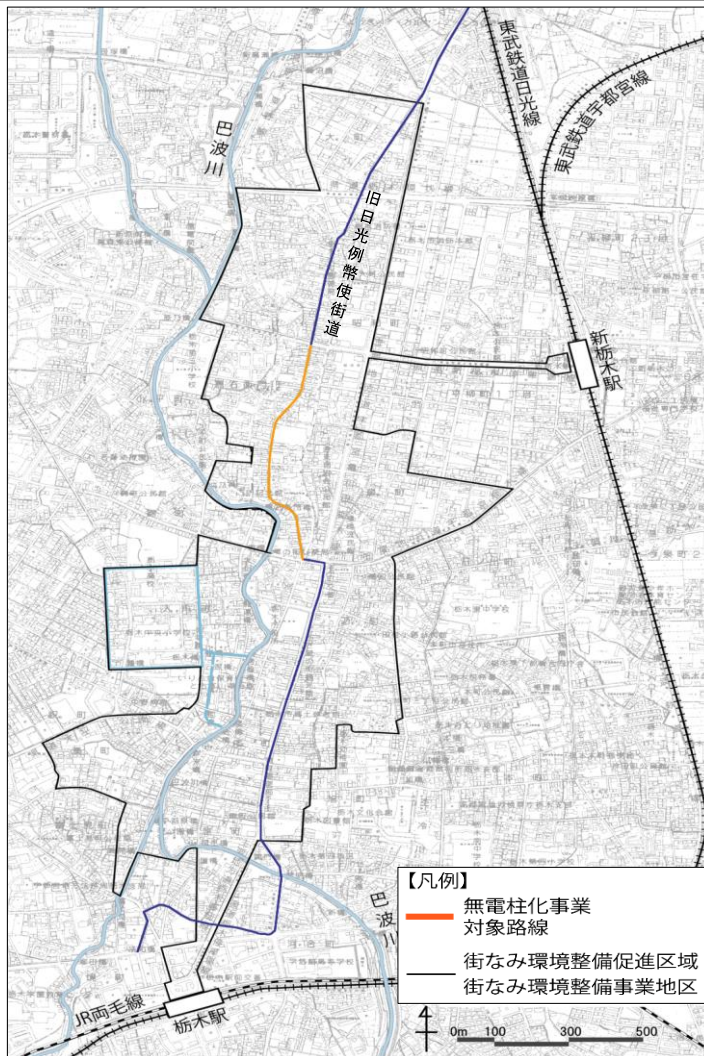


図 無電柱化事業対象路線

評価軸③-12

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和4年度
項目	現在の状況	

祭礼・民俗芸能等の記録保存事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
-----------------	---

事業期間	令和元年度～令和10年度
------	--------------

支援事業名	市単独事業
-------	-------

計画に記載している内容	市内の無形の民俗文化財に指定されている祭礼や民俗芸能等について、調査し記録を作成するとともに、作成した記録を保存する。
-------------	---

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

新型コロナウイルス感染症対策による団体の活動休止・縮小等の影響もあり、全体の予備調査等は進んでいないが、保存会1団体から今後の活動継続についての相談があったことを受け、聞き取りと当該保存会公演の記録をデジタル化した。

対象: 栃木市指定無形民俗文化財「富田節」(昭和56年指定)

記録内容: 平成4年大平町文化祭公演

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	
--	--

状況を示す写真や資料等



富田節映像記録のデジタル化

評価軸③-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和4年度
		現在の状況	
指定無形の民俗文化財保存事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和元年度～令和10年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	市指定無形の民俗文化財の保存や伝承活動の促進のために、保存団体等に対し、伝承活動に要する経費や保存に必要な専門用具、楽器、衣装等の修理又は新調に要する経費の助成を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
栃木市指定無形民俗文化財保存事業費補助金交付要綱に基づき、市指定無形民俗文化財保持団体に対し、伝承活動に要する経費の一部を支援した。(6団体)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<p>○栃木市指定無形民俗文化財伝承補助金</p> <p>交付先</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下野国庁跡・地区文化財整備委員会</li> <li>・宮野辺神社</li> <li>・大宮神社獅子舞保存会</li> <li>・新神田囃子保存会</li> <li>・木獅子舞保存会</li> <li>・升塚獅子舞保存会</li> </ul>			
			
新神田囃子保存会		木獅子舞保存会	
			
升塚獅子舞保存会			



評価軸③-14

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
山車等の保存・修理補助事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和元年度～令和10年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	栃木の山車祭りの山車等の保存や伝承活動の促進のために、保存会等に対し、保存会の運営に要する経費や山車の修理に係る経費の助成を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
栃木市文化活動推進補助金交付要綱に基づき、保存会の運営に要する経費の一部を支援した。(1団体)			
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
○栃木市文化財山車保存会補助金 交付先 ・文化財山車保存会			

評価軸③-15  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
渡良瀬遊水地環境保全事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和元年度～令和10年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	渡良瀬遊水地の環境保全として、渡良瀬遊水地の現状を把握するための生態系調査や希少植物保全のための外来植物除去活動、絶滅危惧種を復活させるための環境学習池の管理を行う。また、ヨシ原保全のためのクリーン作戦やヨシ焼きを行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和4年4月26日及び7月4日に絶滅危惧種ノジトラノオの生息地の保全作業を実施。5月14日に絶滅危惧種生息地で外来植物の除去作業及びお魚ふれあい体験会を実施(参加者100人、セイカアワダチソウ約1.0t除草)。9月17日に同場所で行った外来植物の除去作業を実施(参加者約180人、セイカアワダチソウ約1.8t除草)。6月1日に湿地再生池(第2調節池)の除草作業を委託して実施。6月25日に同場所で行った外来植物等除去作業を実施(参加者約130人、セイカアワダチソウ等約0.4t除草)。令和5年2月27日にヨシ焼き前クリーン作戦を実施。3月4日に渡良瀬遊水地全域でヨシ焼きを実施(見学者数約2,800人)。※渡良瀬遊水地クリーン作戦は中止となった。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 <p>ノジトラノオ保全作業の様子 (令和4年4月26日)</p>		 <p>外来植物除去活動の様子 (令和4年5月14日)</p>	
 <p>お魚ふれあい体験の様子 (令和4年5月14日)</p>		 <p>外来植物除去活動の様子 (令和4年9月17日)</p>	
 <p>希少植物観察会の様子</p>		 <p>ヨシ焼きの様子 (令和5年3月4日)</p>	

評価軸③-16 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
項目	評価対象年度 令和4年度 現在の状況
農業体験(農業ワーキングホリデー)事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和元年度～令和10年度
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	ぶどうを一般消費者にアピールし、地域農業の振興に寄与するよう、ぶどう収穫等の体験学習を行う。また、ぶどう農家に農作業を手伝いたいなど、ぶどう栽培に関心があり勉強をしたい人を紹介して、ぶどう農家の人手不足を解消していくサービスを行う。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
大平ぶどう団地を一般消費者へアピールするため、例年実施しているぶどうまつりの開催、ぶどう狩りキャンペーン等は新型コロナウイルス感染症の影響により見合わせとなった。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	農業体験については受け入れできる農家や組織の確保が課題である。また、現状では人手・後継者ともに足りている状態であり、新規就農希望者の土地や施設等の経営基盤整備にも課題があるため、今後の取組みについて地元農家の意見を伺いながら引き続き支援方法を検討していく。
状況を示す写真や資料等	



評価軸③-17

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
6次産業化推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成29年度～令和8年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 ぶどうを主力とする果樹生産の振興を図るとともに、大平ぶどう団地では、来訪者の志向や栽培動向に対応した、ワインやジュース、ジャム等の加工・販売・新商品開発等の支援を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

現在、ぶどうジュース、ジャム、ワイン等の加工品を各団体が中心に製造・販売を行っている。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、積極的なPR活動はできなかった。今後、栃木市フードバレー構想のもと、県等の関係者と情報を共有しながら、ワイン製造等加工品も含め、他産業との連携や情報発信等の支援に努めていく。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
 計画どおり進捗していない

新商品開発を行う事業者の掘り起こし及び6次産業に関する情報発信の方法を検討し、今後も、県が設置する栃木6次産業化サポートセンター等の関係組織と密な連携が必要である。

状況を示す写真や資料等

○現在生産されている加工品の例



ぶどうジュース



手づくり巨峰ジャム

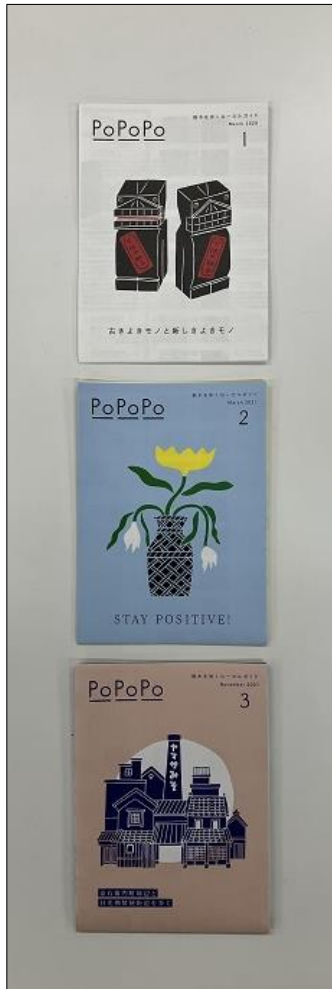


ワイン

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
情報発信事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和元年度～令和10年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	嘉右衛門町伝建地区の歴史的な価値や、伝建地区や伝統的建造物等を楽しめる魅力や情報を発信するなど、様々な情報発信ツールを活用したPRを展開する。栃木市の認知度を高め、魅力を知ってもらうため、メディアや交通事業者、旅行業者等へ、時期にあった情報発信を行い、栃木市への誘客に努める。また、栃木市を訪れる外国人観光客の誘客推進を図るため、商談会や県主催の海外プロモーションイベントに参加し、積極的な誘客活動を展開する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和3年4月にオープンした栃木市観光交流館「蔵なび」や、令和3年7月にオープンした嘉右衛門町伝建地区拠点施設ガイダンスセンター等において、パンフレット配布等により嘉右衛門町伝建地区の紹介や観光案内等を行った。また、NPO法人嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会において、栃木を歩くローカルガイドPoPoPoの発行、ホームページ「kaemos」、Instagram、facebook等のツールを活用した情報発信を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等

○栃木を歩くローカルガイド PoPoPo



評価軸③-19  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
文化財データベース整備・発信事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和2年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 国県市指定の文化財の修理履歴や現状を総合的に把握するため、資料情報をデジタル化した管理データベースを構築する。データベースのうち、各々の文化財の歴史的価値や意義について、インターネット上で公開し、活用を行う。また、公開端末は主要な資料館に設置し、市全域の歴史や文化、歴史的風致のガイダンスを行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

栃木市立美術館・文学館収蔵品管理システムのデータベース登録作業を進めた。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	データベースに資料情報を登録する作業を進めるとともに、公開内容の検討を行う。

状況を示す写真や資料等

資料データベース管理画面



評価軸③-20 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
項目	評価対象年度 令和4年度 現在の状況
文化財マップ作成事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和2年度～令和4年度
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	国県市指定の文化財マップを作成し、主要施設に配付することで、市全域の歴史や文化、歴史的風致の情報発信を行う。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	き損により経過観察中のもの、所有者が非公開を希望しているもの等あり、掲載範囲について各所有者と調整しつつ検討する必要があるため事業期間を延長して実施する。
状況を示す写真や資料等	

評価軸③-21  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
案内板等整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和元年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 嘉右衛門町伝建地区の説明や、伝建地区及びその周辺地域の防災施設等の施設に関する適切で分かりやすい情報の提供を行う地図、また、災害時に情報伝達・共有をするための掲示板(でんけん伝言板)を設置する。また、伝建地区の南隅と北隅に位置サインを設置する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

嘉右衛門町伝建地区拠点施設前に、案内板(でんけん伝言板)を設置した。また、伝建地区の南隅と北隅の位置サインについては、既存の位置サインを活用することとした。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

○案内板(でんけん伝言板)



○伝建地区の南隅と北隅の位置サイン



位置サイン(南隅)



位置サイン(北隅)

評価軸③-22

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和4年度
項目	現在の状況	
歴史・文化に関する解説ボランティア人材育成事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和元年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 市民や来訪者向けに、地域に残る歴史的資源や歴史・文化について語ることができる解説ボランティアを育成するため、講習会や現地視察等の歴史文化資産に関する解説ボランティア養成講座を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

観光ボランティア協会が、協会会員を対象とした班別研修会・全体研修会のほか、外部講師によるセミナーを開催した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

他部局、県、大学、民間事業者、近隣自治体の観光ボランティア等との連携について体制、システムづくりを検討する。

状況を示す写真や資料等



総会の様子



評価軸③-23

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
嘉右衛門町伝建地区及び周辺整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和3年度～令和10年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	歴史的な町並みに調和した空間の整備を図るため、歩道の整備や道路の美装化、街路灯の整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	無電柱化事業と合わせて検討する。 なお、無電柱化事業においては、当該地区は既に歴史的な町並みが形成されている地域であり、同様な条件での事例が少なく整備手法の慎重な検討を引き続き行っている。		
状況を示す写真や資料等			

評価軸③-24

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和4年度
項目	現在の状況	
ポケットパーク整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和2年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

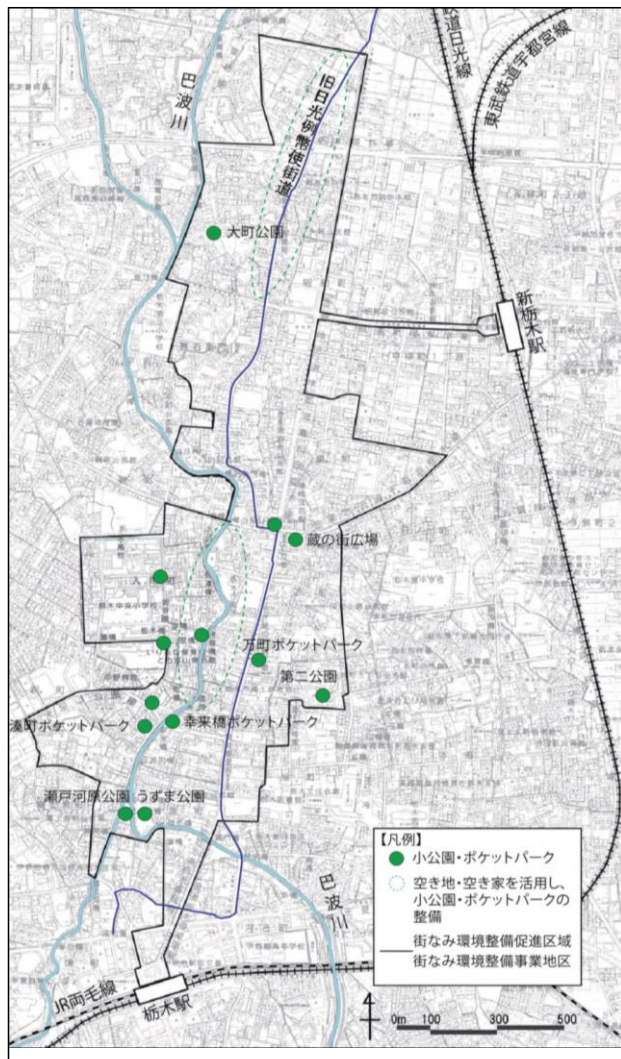
計画に記載している内容 歴史的な町並み景観の阻害要素となっている空き家や空き地を活用し、地域住民・来訪者が憩えるポケットパーク(歴史的風致に関する説明板・防災倉庫・防災水槽・トイレ)を整備する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

空き施設活用プロジェクトの動向を見ながら、候補地・整備方法について検討する。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	ポケットパーク整備については、候補地の場所や広さ等の様々な状況を加味しながら、その場所に相応しい整備を進める。

状況を示す写真や資料等



既存ポケットパークの位置と整備予定区域

評価軸③-25  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和4年度
項目	現在の状況	
駐車場整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和2年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 重点区域(旧日光例幣使街道及び巴波川周辺区域)における嘉右衛門町伝建地区等へのアクセス環境を向上させるため、駐車場を整備する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

嘉右衛門町伝建地区味噌工場跡地保存活用計画において、拠点施設の隣接地での整備を位置付けている。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

拠点施設整備事業の進捗に合わせて検討する必要がある。

状況を示す写真や資料等





評価軸③-26

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
旧日光例幣使街道交通体系検討調査事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和2年度～令和10年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	有識者と地元住民を交えて現状の交通課題と風致を考察し、より良い交通体系を検討する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	無電柱化事業や嘉右衛門町伝建地区及び周辺整備事業と合わせ検討する。		
状況を示す写真や資料等			

評価軸③-27

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和4年度
項目	現在の状況	

歴史文化資産ネットワーク形成事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
------------------	---

事業期間	令和元年度～令和10年度
------	--------------

支援事業名	市単独事業
-------	-------

計画に記載している内容  
 市内各所の歴史文化資産について、地域に根差した物語づくりを行いながら、新たなモデルコースを設定するとともに、来訪者が複数の歴史文化資産を周遊できるよう広域的な自転車道路網を活用するため、レンタサイクルシステムの導入を検討する。各々の歴史文化資産への来訪者に、そこだけに留まらずに周遊してもらうため、着地情報(交通手段、施設情報等)の共有や、歴史文化資産間のネットワークを強化する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

栃木市観光資源データベース「蔵ナビ！」に、モデルルートとして、「歴史ロマン 花めぐりコース」を作成するとともに、ふれあいバスやサイクリングマップ(サイクリングコース)等の二次交通情報を掲載し、歴史文化資産に触れ合いながら、各地域を周遊してもらうための情報発信を行った。また、8月から10月の3か月間中心市街地でのシェアサイクルの社会実験を実施した。その結果、中心市街地の移動手段及び回遊性の向上に貢献することから、令和5年度から本格実施を行う。

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



栃木市観光資源データベース「蔵ナビ！」



シェアサイクルの社会実験のチラシ

シェアサイクルの社会実験 実施結果

	8月	9月	10月	累計
利用回数	561回	537回	465回	1,563回
利用者数	212人	242人	215人	527人
利用時間の中央値	11.7分	12.3分	13.0分	-
1回あたりの利用額	205.1円	236.1円	315.4円	252.2円
1日あたりの利用回数	18.1回	17.9回	15.0回	17.0回
平均利用回数/1ユーザー	2.6回	2.2回	2.2回	2.3回

評価軸③-28  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和4年度
項目	現在の状況	

公共サイン整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
-----------	---

事業期間	令和2年度～令和10年度
------	--------------

支援事業名	市単独事業
-------	-------

計画に記載している内容 市内の文化財や史跡等に誘導するサイン等について、案内機能の向上を図るために、表記方法や意匠の統一化、多言語化など、平成27年(2015)に策定した栃木市公共サインガイドラインに基づき整備する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

市指定文化財(彫刻)八百比丘尼尊及び赤羽根遺跡の案内看板を設置した。

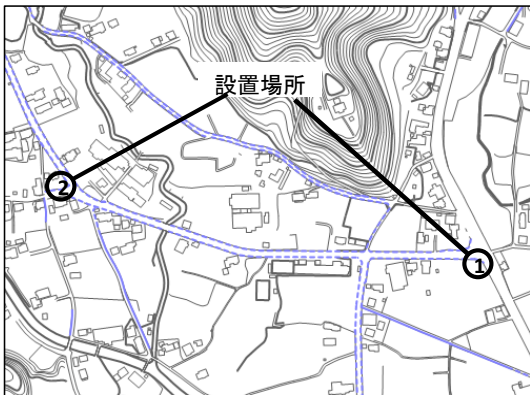
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	
--	--

状況を示す写真や資料等

○八百比丘尼尊案内看板(栃木市西方町真名子1075,831地先)

・位置図

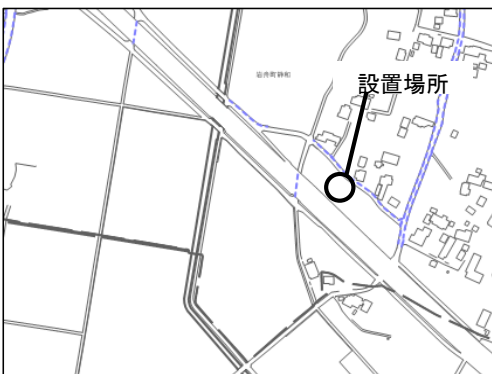


・設置写真



○赤羽根遺跡案内看板(栃木市岩舟町静1708-1地先)

・位置図



・板面デザイン





評価軸③-29

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
歴史的観光資源高質化支援事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和元年度～令和10年度		
支援事業名	歴史的観光資源高質化支援事業 市単独事業		
計画に記載している内容	外国人観光客が増加傾向にある歴史的町並み景観形成地区において、歴史的な町並みの景観を阻害している建築物の外観を保全することにより、歴史的建造物を含めた町並みの質を向上させ、外国人観光客の満足度向上を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
嘉右衛門町伝建地区拠点施設内において、歴史的な町並みを阻害するRC造の建築物(2棟)を除却する。(令和5年10月工事完了見込)			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		設計変更等に伴い、工事の着手時期が遅れたことから、令和5年度に繰越予定。	
状況を示す写真や資料等			
<p>○伝建地区拠点施設解体工事 【除却対象物件】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和4年度
	現在の状況	

文化財の調査、指定、保存管理について	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
--------------------	---

計画に記載している内容  
 関係法令に基づく適切な保存管理を実施し、保存活用計画の策定や、関係機関と連携した調査・研究、市指定や国登録制度等の活用等により適切な保護を行う。  
 土木工事等の際の届出義務の徹底や関係機関と連携した保存・記録・調査を行う。  
 文化財の保存活用の視点から観光部局との連携強化体制の充実を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

市文化財保護審議委員に対し文化財調査(建造物調査2回、絵画1回、天然記念物1回、有形民俗文化財2回)及び意見聴取(建造物1回)を依頼し、また、未指定文化財についての調査及び意見聴取(各1回)を行った。  
 埋蔵文化財調査を実施した。(確認調査16回、立会調査33回)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	指定の根拠となる、現存する証拠の収集において、事務局と審議委員だけでは確認や閲覧が困難な場合があることから、引き続き研究機関との連携体制を整えていく必要がある。
--	--

状況を示す写真や資料等

○文化財調査



絵画調査(令和4年4月29日)  
 市指定文化財(絵画)平出雪耕紙本水墨画「鷹図」



天然記念物調査(令和4年8月1日)  
 市指定天然記念物さいかちの木

○埋蔵文化財調査



永宮遺跡発掘調査(令和4年5月9日～6月6日)



永宮遺跡確認調査(令和4年7月20日～8月5日)

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和4年度
	現在の状況	

文化財の修理、周辺環境整備、防災に関する事業について	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
----------------------------	---

計画に記載している内容  
 文化財の価値を損なうことなく修理するため関係機関と調整し、各種補助制度を活用しながら、適切な保存のための対策を講じる。  
 展示施設等の見直しを行い、将来的に資料を一元管理できる施設整備を目指す。  
 関係法令に基づき周辺環境と調和した良好な景観の保全に努める。  
 防災対策の検討とともに、復旧作業に資する資料や関係機関との体制の整備を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

県指定文化財「古久磯提灯店見世蔵」の西壁改修工事と、栃木市郷土参考館の屋根改修工事、及び土蔵入口のトップライト廻り雨漏り修理工事を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	
--	--

状況を示す写真や資料等

○文化財等修理

・古久磯提灯店西壁改修工事



・栃木市郷土参考館屋根瓦改修工事





評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

	評価対象年度	令和4年度
項目	現在の状況	
文化財に関する普及・啓発、防災訓練、団体支援について	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容  
 文化財防火デーを活用した防災訓練等の取組みを促す。説明板等の設置やパンフレットなどの作成・配布、講座やイベントを開催し、普及・啓発を図る。総合的な調査研究を行うとともに、保存・活用する団体等の育成、団体間の連携強化を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ・文化財防火デー(1月26日)にあわせて、文化財(建造物)の所有者または管理者への文化財防火デー実施要項及びポスターの配布や消防署による文化財(建造物)の防火点検、伝健地区内での消防訓練の実施などを行った。
- ・とちぎ文化講座を開催し、本市の歴史文化等について啓発を行った。(全8回のべ参加者数853名)
- ・文化財の説明板等の修繕を行った。(赤羽根遺跡、龍興寺しだれ桜)

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区総合防災訓練 1月22日

とちぎ文化講座開催状況

講座名	日程	参加者数
栃木の文学入門	8月18日	38人
栃木の文豪、山本有三	8月25日	40人
西方城	9月1日	40人
二条城	9月15日	39人
公開講座「西方城跡・二条城跡シンポジウム」	9月25日	400人
とちぎの美術入門	12月1日	35人
とちぎの美術物語	12月8日	31人
公開講座「とちぎの美術ものがたり」	1月15日	230人



公開講座「西方城跡・二条城跡シンポジウム」開催の様子



赤羽根遺跡説明板修繕



評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

報道等タイトル	評価対象年度	
	年月日	令和4年度
観光客の休憩場にも 伝建地区で交流館開館	令和4年5月22日	下野新聞
栃木・重伝建選定10年 市民の財産と認識深化を	令和4年6月9日	下野新聞
伝統的建造物以外は解体栃木市みそ工場跡地計画見直し撤去後多目的広場に	令和4年6月16日	下野新聞
「60年で1番の忙しさ」渡良瀬遊水地よしず出荷大わらわ	令和4年7月4日	下野新聞
シェア自転車実験始まる 利用状況調べ導入検討	令和4年8月5日	下野新聞
山車に囃子ににぎわい13万人 4年ぶりとちぎ秋まつり	令和4年11月5日	朝日新聞
重伝建地区で防災訓練 栃木市住民が消火体験	令和5年1月23日	下野新聞
出来よく作業の励み 渡良瀬遊水地でヨシ刈り	令和5年1月23日	下野新聞
陶芸と古い蔵融合 毛塚さん故郷での初個展	令和5年2月26日	東京新聞
渡良瀬遊水地目覚める炎 春の風物詩「ヨシ焼き」	令和5年3月5日	下野新聞

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

栃木の歴史的風致に関する内容が多数新聞報道された。これらの報道を通して、歴史的風致の維持向上に関する認識が高まることが期待される。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等

新聞記事掲載

評価軸⑥-1  
その他(効果等)

評価対象年度 令和4年度

項目

観光客入込数の推移

計画に記載  
している内容

歴史や伝統が広く市民に再認識され、郷土に対する誇りと愛着が生まれることにより、祭礼行事など、地域行事への積極的な参加につながり、地域の伝統文化が次世代へ大切に受け継がれていく。また、栃木市固有の魅力が向上することにより、観光振興等を目的とした交流人口の増加へとつながり、地域活性化が図られる。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

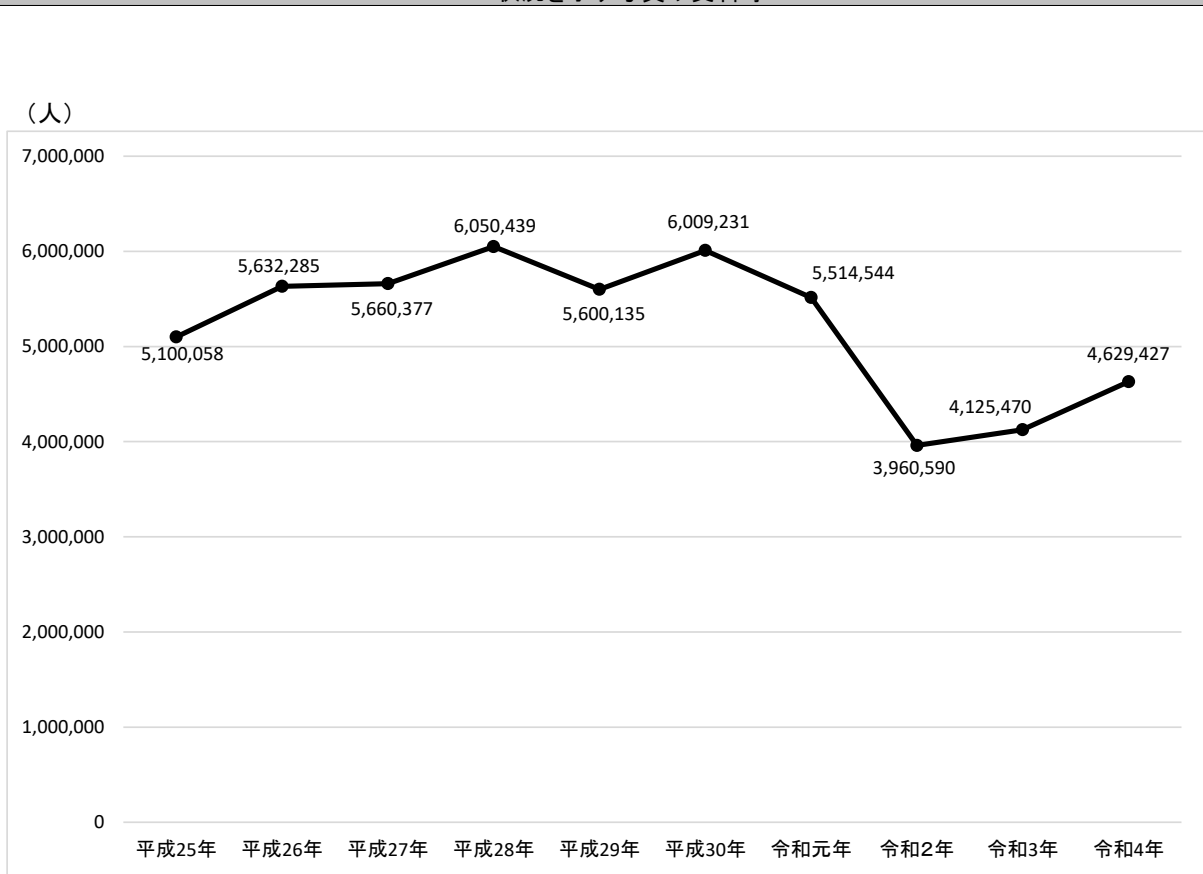
市民協働によるおもてなしの推進や、観光資源の磨き上げなどにより、リピーターや新たな観光客の獲得に繋がっており、観光客入込数は全体的に横ばい傾向にあり、平成28年には初めて6,000千人を超え、平成30年にも6,000千人を超えたが、令和元年には水害のため、令和2年、3年はコロナ禍により低迷しているが、令和4年は秋まつり等のイベントもあり回復傾向である。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等



栃木市観光客入込数の推移

評価対象年度	令和4年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称: 令和5年度第1回栃木市歴史的風致維持向上協議会	
会議等の開催日時: 令和5年5月8日(月)	
<p>①組織体制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後とも、担当部局と調整のうえ、庁内推進組織事務局を中心に進めていただきたい。</li> </ul> <p>②重点区域における良好な景観を形成する施策</p> <p>【景観計画との連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「計画に記載している内容」の「歴史的風致維持向上計画における重点区域について景観形成重点地区として指定するための検討を行う。」は、誤解を招くため、表現を変更する必要がある。</li> </ul> <p>【屋外広告物について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・制定予定の屋外広告物条例は、栃木市歴史的風致維持向上計画の趣旨を十分盛り込んだ内容にしていきたい。</li> <li>・屋外広告物については、栃木県屋外広告物条例に基づき、設置許可等を行っているが、先進地を参考に栃木市にあった独自の屋外広告物条例を制定すべきである。</li> </ul> <p>③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項</p> <p>【伝統的建造物公開活用事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統的建造物の修復・公開事業について、建造物によっては建物全体の修復が必要ではないか。当時の生活風景の復元も見学者等に有効と考える。</li> </ul> <p>【伝統的技術継承事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統的技術継承は、歴史的な建造物を保存するために必要不可欠なものであるため、今後とも重要な課題として取り組んでいただきたい。</li> </ul> <p>【無電柱化事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無電柱化は、景観形成の充実に欠かせない事業だと思いますので、より一層の進捗を期待します。</li> </ul> <p>【祭礼・民俗芸能等の記録保存事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・祭礼、民俗芸能等の継承が難しくなっている現在、積極的な記録保存が望まれます。併せて、記録の公開についても検討をお願いします。</li> </ul> <p>【山車等の保存・修理補助事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山車修理に関する方向性(例えば、保存と活用)に関する質的な議論ができる場が出来ることを期待します。</li> </ul> <p>【案内板等整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市は“小江戸とちぎ”を謳っているため、どこを散策しているのか分かるような、江戸時代の地図と現在の町割りと併せた案内板・パンフレットがあると良いと思う。</li> </ul> <p>【ポケットパーク整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポケットパークのイメージ図は、整備場所の特性を考慮したものを示してほしい。</li> <li>・候補地や整備方法等について、住民のワークショップで検討してみたい。</li> </ul> <p>④文化財の保存又は活用に関する事項</p> <p>【文化財の調査、指定、保存管理について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの感染法上の位置づけが5類に変わったことで、観光等の回復への期待が高まり、貴重な文化資源の観光等への活用が期待されますが、それが文化財の劣化につながることを少し懸念します。文化財保存も視野に入れた慎重な運用計画が必要になると思います。</li> </ul> <p>⑤その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客増加を図るためには、フィルムコミッションの活躍及び新聞やテレビ、ラジオ等の報道機関の協力をお願いしたい。</li> <li>・歴史的建造物を活かした宿泊施設や観光施設等の充実に努めて欲しい。</li> </ul>	
(今後の対応方針)	
本市の歴史的風致の維持向上を図るため、各関係法令、条例等に基づき、整合性を図りつつ、事業を進めてまいります。	
また、各事業については、実態や課題に応じた取り組みの推進を図ります。	